

# 絵本『ほくとのみずくみ』原画展

## ほくとの みずくみ



2022年、  
世界遺産登録5周年。  
「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群

8月から11月にかけての夜、宗像の海岸では北斗七星が海に沈んで、あたかも水を汲んでいるかのように見える「北斗の水汲み」現象を見ることができます。

世界中でも数カ所ではしか見ることができないこの現象を、たくさんの人に知ってもらうために出版された絵本の原画を展示します。

ぶん/ひらまつあきこ  
え/ほりうちひろこ

作画家

## 2022年8月5日(金)～31日(水)

※休館日8月8日(月)、13日(土)～15日(月)、22日(月)、25日(木)、26日(金)、29日(月)を除く

展示時間/10時～18時 ※最終日8月31日は17時まで

会場/宗像市民図書館深田分館(海の道むなかた館内)

『ほくとのみずくみ』の読み聞かせをお楽しみください

① 夏休みふるさと民話おはなし会 詳細は該当チラシをご覧ください

日時/8月24日(水)13:30～15:30 会場/海の道むなかた館・講義室

② おはなし会 どなたでもご参加いただけます

日時/8月27日(土)11:00～(30分程度) 会場/深田分館



【作者紹介】「ほくとのみずくみ」絵本を編む会/平松秋子さん、堀内伸太郎さん、平井正則さん

文/平松秋子さん(むなかた電子博物館運営委員、宗像市在住)

絵/堀内弘子さん(元二元会会員、宗像市在住)

監修/平井正則さん(天文学者で「北斗の水くみ」の名付け親の福岡教育大名誉教授)



主催・問い合わせ先 宗像市民図書館 TEL0940-34-2263